

研推だより No.4

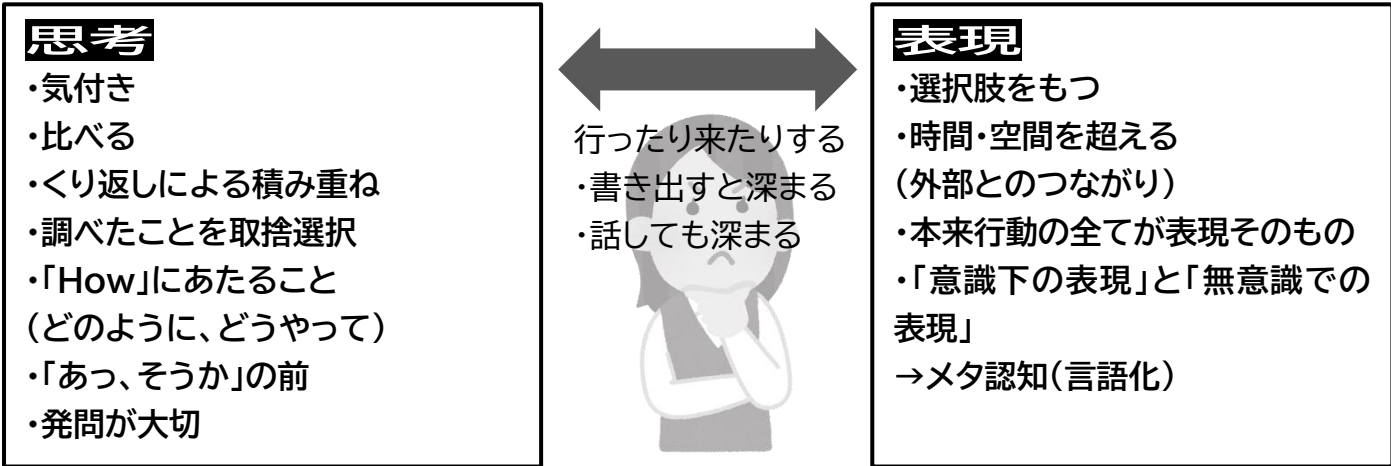
令和5年
4月11日
研究推進部会

第1回全体会も活況の中終了！活発な議論をありがとうございました！

先週金曜日に今年度1回目の全体会が行われました。新しいメンバーを加えて初めての全体会でしたが、先生方の感想はいかがだったでしょうか。1回目ということで研究の経緯や概要の説明を入れましたが、司会のタイムマネジメントの下手際もあって時間がのびてしまい申し訳ありませんでした。しかし、先生方が話し合っている様子はどのグループも活発で、深い議論が交わされていたように感じます。正直、今年度は多くの先生方が異動され、不安も感じている部分もありましたが、新しくいらした先生方も進んで話し合いに加わってくださる姿に大変頼もしく感じました。先生方、積極的な話し合いをありがとうございました。

最近やっていて、研究がうまく進んでいくかどうかは、校内の同僚性の高まりと比例していると思います。先生方一人一人が、自分も主体的に参加できる、一緒に研究していると感じられる形にしていけるよう、色々な取組にチャレンジしていきます。今後も校内研への御協力をよろしくお願いします。

1. 全体会（各グループからの発表）から見えてきた「思考」「表現」のキーワード



2. 「思考・表現」×「場面・方法」の2次元表との関連で考えると

<p>思考×場面</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師の発問による児童の気付き ・学習問題との出会いによる思考開始（どのように、どうやって）
<p>思考×方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・比べることで整理する ・混在する断片的知識を取捨選択する思考 ・様々な思考法の修練による習得と活用

<p>表現×場面</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部とのつながり、必然性 ・「外部の方×外部の方×自分たち」のような多様な立場での話し合い
<p>表現×方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童自身が表現方法の選択肢をもつ ・学習内容や学習方法のふり返しによる認知



上記の内容をもとにして、研推より「目指す児童像」を提案します。それを参考にさせていただいて、分科会を決めてください。